



## それでどうする、蚊帳の外。



ガバナー通信

NO  
9

国際ロータリー第2620地区  
2021-2022年度ガバナー

小林 聡一郎



ガバナー挨拶

「今の時代、蚊帳なんて言葉聞いたことないよ」と言われそうですが、譬えということでは何も知らされないまま事が運ばれたり、俗なことながら、美味しい物を自分だけが食べ損なつたりと、毎日の仕事や生活の中にも、時としてそんなこともあります。

疎外された人の感情は、複雑に屈折して歩み寄りを難しくさせますが、どちらかが思いを飲み込んで進んでいくより他はありません。多分歴史といわれるものの中にも、大きくは国と国で、小さくは対人関係で、いくつもそのようなことを積み重ねてきたのではないかと思います。

蚊帳の外感はロータリーにもあります。クラブの運営方法やロータリーの方向性は、世界524の地区代表議員の賛否による、3年に1度開催の規定審議会で決まりますので、一応は筋の通った民主的方法での改変ですが、それでも日本のロータリアンにとっては寢耳に水のような決定も多くあります。どのようにするのかはクラブ独自に細則で決めればよいことですが、「メークアップは年度内であればよい」「例会は最低月2回開けばよい」。さらに前には入会資格の変更など、多様性、柔軟性という言葉を使いながら、ロータリーではなくなっていくと感ずるような改変が行われてきたと感ずる日本のロータリアンは多くいらつしやると感ずります。蚊帳の外感はこのばかりです。

そして、「2019年の規定審議会は、国際ロータリーの組織規定を改正し、その結果、ロータリークラブ(RAC)がRIの加盟クラブに含まれることとなりました」。そしてすべての地区委員会にロータリーアクターを加えることが地区に奨励され、ロータリーも2022年7月から人頭分担当金を支払う(2020.1ロータリーの友)ことになり、2020年7月から変更事項は有効になる、と載っています。年齢制限も撤廃され、目標として「2029年までに、ロータリーアクターの数(報告される数)を100万人に増やす」と出ています。賛否はあるでしょうが、RIが大きな流れとしてこれを進めていく気概が感じられます。

これからのロータリー世界を展望しての推進だと思えますが、地区におけるRACの位置づけやスポンサークラブの考えにも関わってくることで、さらには地区内既存クラブとの関係性も複雑になってきます。今後は推進の流れに乗りつつRACと連携を取りながら、また育てながら一緒に進んでいくことになりそうです。まずはロータリー自身自身がどうしていくのかを考え、自律的クラブとして成長していくことになりそうです。支援できることは支援しつつ、RACのRIへの加盟という大きな潮流の変化を柔軟に乗り超え、相互の成長の機会として活用する、そんなしたたかさもクラブや地区に求められるように思います。ロータリアン皆様のご理解をお願いいたします。

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

[国際ロータリー第2620地区 ガバナー月信 2022.3 / 世界ローターアクト週間号]

地区運営ビジョン

ロータリーの中核的価値観をロータリアンの行動に変換する。



地区戦略ビジョン

元気で魅力があり地域で存在感のあるクラブを目指してロータリーの価値を高めよう。

# DO MORE ☆ RID2620 TOPICS

## 国際協議会報告

ガバナーエレクト 浅原諒蔵 (静岡RC)



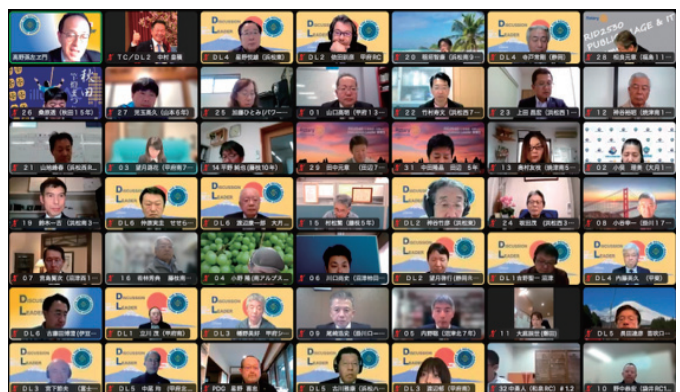
残念ながら今回も2022-2023年度に向けての国際協議会は、前回に引き続きリモート開催となりました。当初はハイブリッド形式で開催が予定されておりましたが、年も押し詰まった2021年12月30日未明にオミクロン株による感染拡大を考慮し、バーチャル形式のみで行うとの連絡がRIより届き、オランダ行きは残念ながら夢と散りました。2022年1月20日午後11時にジェニファー・ジョーンズRI会長エレクトのテーマ「Imagine Rotary イマジン・ロータリー」が発表され、続く2月7日から15日までの9日間のバーチャル国際協議会に臨みましたが、昨年の経験を活かして一層の工夫が感じられました。バーチャル国際協議会は9回のオンデマンドビデオ本会議と、同じく9回の分科会に参加する形式で、本会議ビデオを視聴した後、その内容に基づくセッションが行われ、息の抜けない9日間でした。

さて、次年度のRI会長テーマはイマジン・ロータリーです。ジェニファー・ジョーンズRI会長エレクトは、世界にもたらされる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力の繋がりを生かすよう呼び掛けました。そして私たちロータリアン自身、クラブに対しても変化することを要望しており、それは革新的クラブまたは特定の活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立することです。そして、その根底に流れているのは、RIが力を入れているDEIへの取り組みです。また「クラブとロータリーでの体験に満足してもらえるように、会員が積極的に参加できるようにしましょう」とも呼び掛けました。

## RLIパートⅢ開催報告

RLI運営委員会委員長 寺戸 常剛 (静岡RC)

1月9日(日)、16日(日)、30日(日)にRLIパートⅢをZoomで開催致しました。3日間で地区内69名、他地区から28名の計97名の受講者を迎え6セッション33名のディスカッションリーダーがファシリテート致しました。3日間とも午前9時に開会し、小林聡一郎ガバナーの挨拶に始まりRLI日本支部ファシリテーター委員長 中村靖治氏、ファシリテーター副委員長 高野孫左エ門氏よりご挨拶をいただき9時半から午前中3セッション、午後3セッションを行い午後4時20分に無事終了する事ができました。本年度上期RLIパートⅠ、Ⅱ、Ⅲでは地区内70名、他地区23名の方が修了致しました。修了者の皆様はRLIの各セッションで他クラブ、他地区の受講者と語り合い、気付いた事をクラブに持ち帰り元気なクラブづくりのためにリーダーシップを発揮していただきたいと思います。

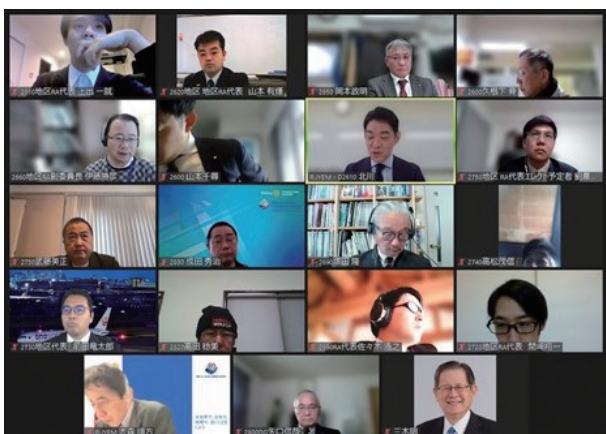


RLIは現在、日本国内29地区が導入、世界では410以上の地区が開催しております。RLIの目的は「ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立」を通して、ロータリーを活性化すること、クラブの特定のリーダーを養成することではなく、一人ひとりのリーダーシップを育むことでクラブを活性化することです。

下期のRLIは、3月にパートⅠを開催致します。皆様の参加をお待ちしております。

## 第1回地区RA委員長・RA地区代表会議

ローターアクト  
地区代表 山本 有輝 (静岡北RAC)



2月6日午後1時半からRIJYEM(一般社団法人 国際ロータリー日本青少年交換他地区合同機構)主催による「第1回地区ローターアクト委員長及び地区ローターアクト代表者会議」がZoomで開かれました。

ローターアクトプログラムがRI青少年プログラムから外れ、ローターアクトクラブは国際ロータリーの加盟クラブとなり、RI章典では「クラブ」の区分になることにより、今後ローターアクトはクラブごと賠償責任保険への加入が義務づけられます。会議ではその経緯説明、保険商品の説明、意見交換の分科会も開かれました。その他、ローターアクトクラブへの危機管理における研修・セミナーの必要性についてもお話がありました。

今年の7月からローターアクトは人頭分担金を求められ、今後は「クラブ」としての自立を求められていきます。現在はロータリーへの依存度が高いローターアクトですが、規則的な部分についても勉強する時間を設け、金銭面、運営面においてもクラブとしてあるべき姿に変化していかなくてはならないと考えております。

## ローターアクト年次大会開催報告

ローターアクト  
地区代表 山本 有輝 (静岡北RAC)

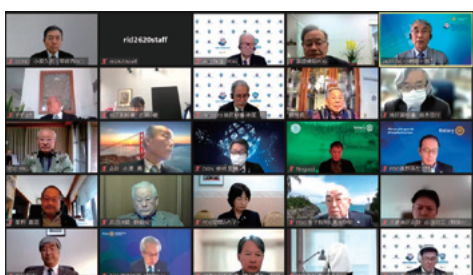


第48回ローターアクト地区年次大会を2月20日、静岡北RACホストの下、ハイブリッド形式で開催しました。年次大会には現地参加、Zoom参加含め46名の方々にご参加いただきました。式典内では地区内各RACおよび地区の活動報告や、今後地区として輪番で回ってくるローターアクトのイベントの情報共有、メインプログラムでは現地参加のローターアクトが並べたドミノを披露しました。

コロナ禍で対面方式での活動が少なくなる中、敢えて今年度は地区ターゲットを「一体感」としたため、オンライン上ではありますが地区内の情報共有に力を入れ、今回は活動報告等の報告事項に注力しました。活動報告の前と後でのご出席者の皆様の表情から、手応えを感じることができました。今年度もあと約4カ月となりますが、今後も地区と一丸となりローターアクトの運営、活動を行っていききたいと思います。

## 第4回地区戦略計画委員会・第4回地区諮問委員会

地区幹事 中尾 均 (甲府北RC)



第4回地区戦略計画委員会・第4回地区諮問委員会を2月19日、コロナ禍のためZoomで開催いたしました。7月から人頭分担金が発生するローターアクトについて、次年度運営についての進捗状況の説明、RLI地区内活動の予定と報告、ヒューストン国際大会の地区内ロータリアン登録状況報告、シェカール・メータRI会長杯ワールドゴルフ大会への地区内および全国の参加状況、女性未来デザインセミナー、規定審議会プレ勉強会、奉仕活動委員会主催セミナーの概要などの報告を行いました。

# お知らせ

## ◆ロータリーのDEI行動規範

去る6月、RI理事会は、多様性、公平さ、インクルージョン（DEI）をロータリーの文化のあらゆる側面に取り入れることへのコミットメントをさらに強めました。このコミットメントには、リーダーとしてクラブを導き、クラブの意欲を引き出すためのアプローチを考案することも含まれます。私たちの言動がほかの人に及ぼす影響について、私たちは責任をもたなければなりません。表現の自由は大切ですが、私たちの言動には重大な責任が伴います。このため理事会は、ロータリーの中核的価値観を反映した新しい**DEI行動規範** (<https://my.rotary.org/ja/learning-reference/about-rotary/diversity-equity-and-inclusion>) を承認しました。この行動規範は、誰にとっても協力的で、前向きで、健全な環境をロータリー会員が築き、維持するのを支える枠組みとなるものです。

シンプルに言えば、**DEI行動規範はロータリー会員に以下のことを求めています。**

- 他者を尊重する言葉を使う
- 温かく迎え入れるインクルーシブな環境を培う
- サポートを示す
- 多様性を重んじる

ロータリーのリーダーである皆さまが、直接に、またはバーチャルな方法やソーシャルメディアで、DEI行動規範に沿った模範的な言動を示すことが重要です。また、各自の言動がほかの会員に与える影響について会員の意識を高めるためにも、DEI行動規範を実践していただくようお願いいたします。

## ◆ヒューストン国際大会は対面開催。コロナ禍により地区ナイトは開催いたしません

ヒューストン国際大会コーディネーター飯村慎一様から2月16日、ヒューストン国際大会推進本部より理事会において対面式での国際大会開催を確認したとの通知が届きました。詳細は各RCへ送らせていただいております。なお、コロナ禍により地区ナイトは開催いたしません。



シェカール・メータ  
RI会長メッセージ

## ◆ MyROTARY登録状況 ◆

2022年2月1日現在

100%登録RC

6RC

90%以上登録RC

10RC

80%以上登録RC

8RC



2021～2022年度  
地区目標達成!

70%以上登録RC

4RC

60%以上登録RC

3RC

50%以上登録RC

7RC

あと少し!

MyROTARY登録80%を目指し、引き続き登録推進にご協力をお願いいたします。